



黒川大好き 仲よくがんばる

「返事・挨拶・感謝の言葉」笑顔いっぱい黒川小

伊万里市立黒川小学校 学校便り 令和8年2月10日発行 第19号



【黒川小HP】
文責：井手

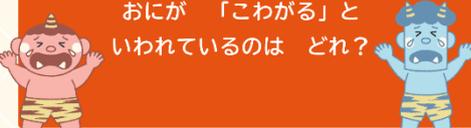
二月は逃げる～

早いもので、3学期が始まり1か月が経ちました。最近はインフルエンザや風邪で欠席する児童がちらほらいて心配です。暖かい日があったり、すごく寒い日があったりして、体の調子を崩しやすい時期ですので、十分ご注意ください。

1か月経ったばかりですが、1～5年生はあと29日、6年生はあと25日です。これを「〇日も」と考えるのか「〇日しか」と考えるのかによって行動は変わってくるのかなと思います。どちらにせよ、1日1日を大切に過ごしていかなければならないなと感じます。

2月の全校朝会では、1月の行事について「つながる」という視点で話をしました。たくさんさんの「つながる」を見つけて紹介していきたいと思えます。

また、節分ということで、節分クイズと心の中の悪い鬼を豆まきで退治しようという話もしました。2月は「逃げる」ともいわれます。あっという間に過ぎていきそうです。

<p>1月14日 サムライ合戦</p>  <p>全校みんなでなかよく活動できたね！</p> <p>「全校でつながる」</p>	<p>第1ラウンド</p> <p>おにが「こわがる」といわれているのはどれ？</p> 
<p>2</p>  <p>ヒラギのはっぱ</p>	<p>正解は…2</p> <p>ヒラギのはっぱはトゲトゲしていておにがちかづけないといわれているよ。</p> <p>なんとイワシのあたまといっしょにかざることもあるんだって！</p>
<p>心の中にわるいおにはいますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> 夜ふかしオニ 朝ねぼうオニ わずれんぼオニ いじわるオニ わがままオニ 勉強いやいやオニ すききらいオニ 〇〇〇オニ <p>福 豆まきでたいじしておこう！</p>	

1月のブックランチ

1月のブックランチです。5・6年生です。5・6年生になると自分の好みははっきりしてくるので、おすすめポイントもより具体的になります。シリーズもの場合は、すべて読んでしまうそうです。聞いている私のほうが「面白そうだな～」と、ついその本に手が伸びてしまいます。それに、お気に入りの本は結構個人持ちのものもありました。図書室の本だと、返却の期限があるので、ゆっくり読めないということで、買ってもらう子もいるようですね。今年度はあと4回を残すのみとなりました。

ちょっと寂しいなあ～。



1月14日サムライ合戦（全校）

「全校でつながる」

今回で3回目となるサムライ合戦。私は初めてだったので、どんな感じかな〜ととても楽しみにしていました。3つのグループに分かれて大将から剣をもらい、そしてスタート！始まるや否や大人も子供も入り混じっての真剣勝負！

本気で足につけた風船を割ろうと、いろいろ作戦を立てながら、各チーム戦いました。下級生を守る上級生。逆に上級生を助ける下級生。ひたすら逃げる作戦。果敢に大人や上級生に挑んでいる子。最後の感想に「負けても楽しかったです。」とあったのが、この活動のよさを表しています。



1月23日ミッションかくれんぼ（全校）

「友だちとつながる」

代表委員会での話し合いを受けて4年生が企画・運営してくれたミッションかくれんぼ。校内に隠れる6年生を見つけながら、さまざまなミッションをクリアしてポイントを稼いでいました。あるミッションは「先生方の小さい頃の写真を見て誰かを当てる」というものでした。事前に職員室でもひと盛り上がりしました。今、児童玄関に貼ってありますので、機会があれば、チャレンジしてみてください。時間が足りなくてなかなか6年生を見つけられなかった班もあったようですが、全校で楽しむことができました。



1月27日感謝の集い（全校）

「地域とつながる」



現在本校には40名近くの学校サポーターさんが登録されています。朝の見守りや野菜作り、家庭科のサポート、昔遊び、お話どんぐりの皆さん、社会体育の監督さんなどなど、子どもたちの日々の活動を様々な場面でサポートしていただいています。そんな皆さんをご招待して、各学年からどんな活動をしたかの発表をして、観ていただきました。お忙しい中約30名の方に来ていただきました。子どもたちの感謝の気持ちがうまく伝わったでしょうか。「子どもたちのために」といつも本当にありがとうございます！黒川地区のこの地域のつながりにただただ感謝しかありません。子どもたちには挨拶などで、気持ちを伝えていくように話をしました。今後もよろしく願いいたします。

1月29日芸術鑑賞「狂言鑑賞会」（全校）

「社会とつながる」

「万作の会」というあの野村万作さんを中心に狂言の公演を行う方々が黒川小学校に来られて、実際に目の前で狂言を演じてくださいました。迫力ある演技に、日本の伝統文化の魅力を心と体で味わうことのできた貴重な学びのひとときとなりました。演目の前には物語の解説もあり、内容をよく理解した上で鑑賞することができました。本物の衣装を身にまとった演者の姿に、笑ったり感心したりしながら目を輝かせている様子が印象的でした。最後の演目「蝸牛」では、歌や踊りで全員が参加し、会場は笑顔と拍手に包まれました。

